

自然やみどころ いっぱい!

中海・宍道湖のあるこの周辺エリアは、ラムサール条約登録湿地である中海・宍道湖や大山隠岐国立公園など豊かな自然環境と、神話の時代から連綿と続く歴史・文化も数多く残っています。

中海と宍道湖は、毎年数万羽のガンやカモの鳥類が飛来する西日本最大級の野鳥の飛来地です。水辺では、季節ごとにいろいろな種類の野鳥が観察できます。また、シンジコハゼや日本有数の漁獲量を誇るヤマトシジミの生息地でもあり、周囲には多くの写真スポットがあります。

中海と宍道湖は、2005年11月アフリカ・ウガンダで開催された第9回締約国会議で、ラムサール条約に同時登録されました。

～ラムサール条約とは～

ラムサール条約は、湿地の保全と賢明な利用を進めることを目的とした国際湿地条約です。

正式名称を「Convention on Wetlands of International Importance especially as Waterfowl Habitat (特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)」といい、

1971年、イランのカスピ海沿岸の都市ラムサールで採択され、ラムサール条約とよばれています。



バードウォッチング初心者向け 野鳥観察のできる施設

鳥に詳しい人がいるよ!

宍道湖の自然を楽しもう

① 宍道湖グリーンパーク



宍道湖グリーンパークは、宍道湖西岸に人と自然の共存をめざして、多自然型の公園として整備されました。斐伊川河口一帯を中心としたこの周辺は、マガン、ヒシクイ、コハクチョウの集団越冬地であり、西日本最大級の野鳥の宝庫として知られています。望遠鏡を常時配置し、宍道湖湖畔にたずむ観察舎から、窓越しに野鳥観察を身近に楽しむことができます。

〒691-0076 島根県出雲市園町1664-2
TEL.0853-63-0787 FAX.0853-63-0797

ホームページ <http://www.green-f.or.jp/>

●入園無料 ●開園時間/9時30分～17時(最終入館16時30分)

●休園日/火曜日(火曜が祝日の場合は、その翌平日に休園)、
年末年始(12月28日～1月1日)

※団体での利用/バードウォッチング、自然観察会の御希望は事前にお申し込み下さい。

●所要時間/松江から車で40分、出雲から車で40分
湖遊館新駅から徒歩で10分、出雲空港から車で15分



コガモ



キンクロハジロ



ミサゴ



カワセミ

市民がつくった水鳥の楽園

⑥ 米子水鳥公園



水鳥の越冬地を守る市民運動によってつくられた野鳥保護区です。年間約130種類・一日当たり最大で1万羽の野鳥が確認されます。解説スタッフが常駐しており、一年を通じて水鳥や様々な生き物たちの営みを観察できます。

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665
TEL.0859-24-6139 FAX.0859-24-6140
ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com/>

●入園無料 ●開園時間/[4月～10月]9:00～17:30

[11月～3月]7:00～17:30(土日・祝日)
8:30～17:30(平日)

●休園日/毎週火曜日(祝日と重なった場合は、その翌日)

祝日の翌日(土曜日、日曜日を除く)

12月29日～1月3日まで

(1月1日～3日は臨時開園予定)

●所要時間/松江駅から車で50分、出雲市駅から車で90分
米子駅から車で15分、米子空港から車で20分



ヘラサギ



コハクチョウ



カルガモの親子



セイタカシギ